

報道関係者各位

2018年7月6日
株式会社スカイマティクス

ドローンで取得した画像から葉色解析を提供する クラウドサービス「いろは」をリリース

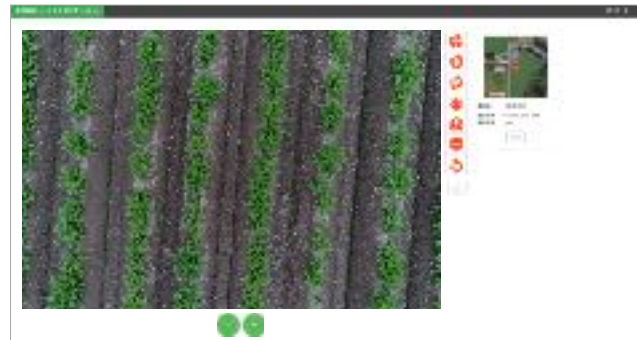
株式会社スカイマティクスは、農業分野向けの葉色解析クラウドサービス「いろは」の提供を開始しました。



クラウドサービス「いろは」は、葉色画像の診断・管理をインターネットを通じて簡単に行うことができるサービスです。ドローンにより撮影された画像は「いろは」にアップロードされることで、圃場内の位置に合わせて自動的に配置、記録されます。また、クラウドサービス上に用意された生育診断機能を利用することで作物の生育状況や病気や害虫、雑草といった農地の状況などを画像毎に記録することができます。毎日の葉色の確認を容易にし、きめ細かな生育管理を実現します。



「いろは」内の画像管理画面



葉色診断（コメント記録）機能

低空からの撮影では雑草の発生状況は勿論、その位置や種類、生育ステージを把握することが可能です。また、それらの画像を位置情報に基づいて配置することで「雑草マップ」を作成することもできます。この雑草マップと当社の農薬散布ドローン「はかせ」を連携することで、ピンポイントに除草剤を投下するコストパフォーマンスに優れた農薬散布を行うことも可能となります。一方、高い高度からの撮影では広い面積を一枚の画像に収めることができ、葉色の色味ムラを確認することができます。更に、クラウドサービス内で利用できる「カラー診断」機能では葉色カラースケールに応じて作物の色味を数値化する生育マップを

作成することができ、生育の度合いを数値化することにより追肥の指標としたり、圃場の状態の把握に役立てて頂くことが可能です。



「いろは」のカラー診断機能

クラウドサービス「いろは」で使用可能なドローンとしては、当社が開発するX-S1（高画質カメラを搭載した全天候型の自律飛行クアッドコプター）のほか、画像に位置情報を付与する機能を有する市販ドローンにも対応していますので、お手持ちのドローンを使ってすぐにご利用頂けます。自律飛行するドローンが効率的に農地の情報を取得することから、従来見回りに要していた時間を短縮すると共に、これまでになかった「空からの視点」を作物管理に活かすことで、農地・作物の異常の早期発見や圃場の特徴・傾向など、生産者の気付きに繋がる情報を提供して参ります。



■葉色解析クラウドサービス「いろは」概要

- サービス名： いろは
- サービス開始日： 2018年7月6日
- 問い合わせ先： TEL.03-6262-6360
- URL： smx-iroha.com
- 対象ドローン： SkymatiX製 X-S1、DJI製 Inspire2、Phantom、Mavic他
- 対象デバイス： パソコン
- 利用方法： ①会員登録を行い、付与されたIDを用いて専用サイトへログイン。
②位置情報等の所定の情報を持った空撮画像データをアップロード。
③各種データの表示・確認・コメント入力等をWeb上で実施。
- サービス利用料： 1.5万円/月（年間契約）

■株式会社スカイマティクス概要

社名： 株式会社スカイマティクス
所在地： 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町4-2-16
Daiwa日本橋本石町ビル6F
URL： <http://skymatix.co.jp/>
代表： 代表取締役CEO 植田 英明
代表取締役COO 渡邊善太郎
資本金： ¥582,500,000
従業員数： 11人
事業内容： 産業用リモートセンシングサービスの企画・開発・販売

本件に関するお問合せ先

株式会社スカイマティクス

TEL: 03-6262-6360 E-MAIL: info@skymatix.co.jp